

Naruaki TOMA <tnal@ie.u-ryukyu.ac.jp>
宛先: "slab34-dm@ie.u-ryukyu.ac.jp" <slab34-dm@ie.u-ryukyu.ac.jp>
返信先: slab34-dm@ie.u-ryukyu.ac.jp
[slab34-dm:13] Level 2: データセットの統計情報を確認してみる (iris)

2013年5月2日 18:31

當間@データマイニング班です。

今日やれてない所を除いて、
リストに慣れてもらうことを主題とした課題にしてみました。
以下に取り組んでみてください！

質問等は適宜のります！
(if, for, list に少しずつ慣れましょう～。暫くしたら dictionary も入ってきます)

=====
Level 2: データセットの統計情報を確認してみる
め切: 5/9, 次回実験にて報告してもらいます
提出方法: mercurial (必要に応じてwikiを併用)

データセット iris において、各サンプルは4つの属性を持っており、
各サンプルは3クラスのいずれかに分類されます。
データセットの統計情報については下記で確認することができます。

```
from sklearn import datasets
iris = datasets.load_iris()
print iris.DESCR
```

上記を踏まえて、以下のプログラムを作成せよ。
プログラムは各々人のリポジトリを ~/HG/2013/ 以下に用意した上で、
commit&pushすること。

(1) iris.data には4属性を持つデータサンプルが150事例登録されている。
具体的には、i を事例インデックスとすると、
iris.data[i][0] には sepal length が、
iris.data[i][1] には sepal width が、
iris.data[i][2] には petal length が、
iris.data[i][3] には petal width が各々保存されている。
「iris.data」と「属性インデックス(0~3)」の2つを引数とし、
指定された属性インデックスについて150事例分の数値を
リストとして返す関数

```
data_attr = collect_attr(iris.data, index)
```

を作成せよ。戻り値 data_attr について、少なくとも下記3項目を
print して確認すること。

- ・ data_attr[0] == iris.data[0][index] となっていること。
- ・ len(data_attr) == len(iris.data) となっていること。
- ・ data_attr[-1] == iris.data[-1][index] となっていること。

Naruaki Toma
E-mail: tnal@ie.u-ryukyu.ac.jp, Tel: 098-895-8830
<http://www.eva.ie.u-ryukyu.ac.jp/~tnal/>

--
You received this message because you are subscribed to the Google Groups "slab34-dm" group.
To unsubscribe from this group and stop receiving emails from it, send an email to slab34-dm+unsubscribe@ie.u-ryukyu.ac.jp.
To post to this group, send email to slab34-dm@ie.u-ryukyu.ac.jp.
Visit this group at <http://groups.google.com/a/ie.u-ryukyu.ac.jp/group/slab34-dm/?hl=en-US>.